

受付番号	24-17
提案件名	ネットワークプリンタをデジタル複合機に転換する

1	現状及び課題	<p>現在、ネットワークで使用しているプリンタ（以下「プリンタ」という。）は、出力能力、故障の頻度、耐久性等がコピー機（＝デジタル複合機）に比べ劣っている。また、1枚当たりのコストもコピー機に比べ高い。</p> <p>FAXについては、再リース（保守なし）、トナーは消耗品となっていて、トナー代から積算した1枚当たりのコストは、コピー機のコストに比べ高い。</p> <p>また、一部のコピー機は、すでにネットワークに繋がれ、プリンタやスキャナーとして使用されているが、その運用は、限定的である。</p>
2	提案内容	<p>プリンタ、FAXをデジタル複合機に転換し、プリンタ、コピー機及びFAXの出力系機器の統一を図る。</p> <p>出力量及び目的に応じた機種選定及び配置並びにFAX、スキャナー、フィニッシャー等オプションの設定などをベンダーに提案させるなどして、効率的な配置をする。併せて、放置プリントの防止などセキュリティー強化（個人認証等）及びオンデマンドプリントなど利便性の向上を目指す。</p> <p>契約は、1本にまとめ、1枚出力するごとに課金される従量方式（現在の総務課管理のコピー機の契約方法。1枚当たりの単価契約）とする。</p>
3	予想される効果	<p>出力コストの削減、契約事務・消耗品購入事務の減少、紙詰まり等機器の不具合の減少、セキュリティーの強化、利便性の向上、従量方式による職員のコスト意識の醸成・・・等々</p>

審査会の実施等に関する所見	実施することが適当であると認められる。
---------------	---------------------